

昭和52年9月1日発行

No. 187

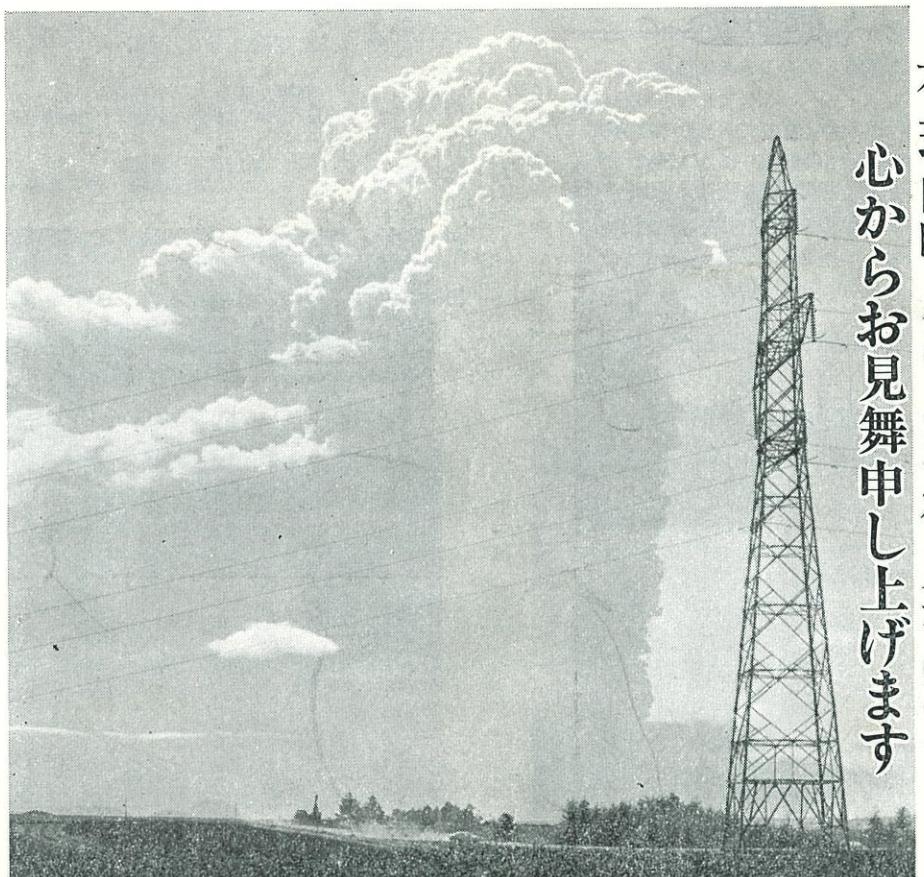
ニセコ町役場総務課

広報

ニセコ

有珠山噴火による被災者の方に
心からお見舞申し上げます

たいせつに保存を あとでお役に立ちます。



(写真 阿部 浩氏 提供)

有珠山大爆発——当町にも被害

八月七日午前九時十二分有珠山が大爆発し、噴煙は一万二千米の高空に達し、ほぼ全道一円に降灰しましたが、当町でも八月八日午後三時頃から火山灰が降下し、その後、関係機関の調査で農作物の被害約二億四千万円余と推定されていますが、今後、動植物の生態系にどのような影響をもたらすか、また、いまなお、不気味な地震活動を続いている自然に対する脅威と懸念がありますが、町として被害対策についての要望をつきのとおり進めています。

八月九日 有珠火山灰被害調査を行なう。被害調査のため支庁長来町。

十日 町、有珠山火山被害対策本部設置。被害調査のため道議会農務委員会一行来町。

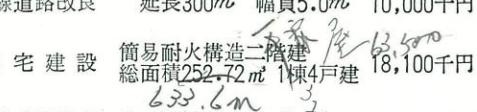
十二日 被害調査のため道畑作園芸専門技師一行来町。

十四日 留寿都村で櫻原副知事一行に被害対策陳情。

十八日 留寿都村で道議会対策特別委員会に被害対策陳情。災害対策山麓町村会議開かれる。

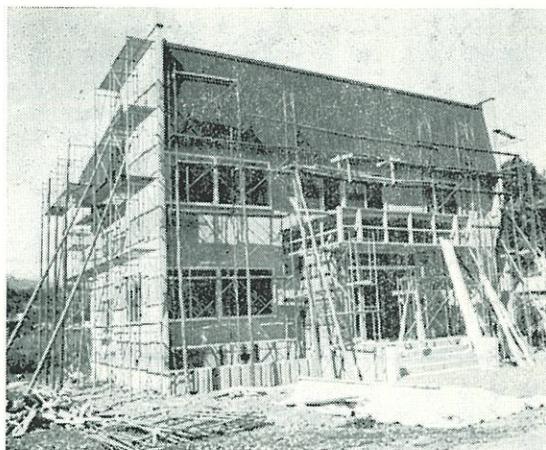
十九日 札幌市で道知事ほか各関係機関に被害対策陳情。

工事は順調に進んでいます。

- ①福井五号線道路改良 延長300m 幅員5.0m 10,000千円
- ②公営住宅建設 簡易耐火構造二階建
総面積252.72m² 1棟4戸建 18,100千円

- ③真狩旧道線凍結防止工事 延長380m 幅員5.5m 12,360千円
- ④教員住宅建設 プロツク造 一階56.70m² 二階27.88m² 6,540千円
- ⑤西富地区 木造モルタル造二階建
町民センター建設 一階103.68m² 二階97.20m² 14,200千円
- ⑥ニセコ小学校 面積 9,030m²
グラウンド排水工事 扇形暗渠工 8,500千円
- ⑦近藤八線通道路改良 延長392m 幅員5.0m 14,700千円
- ⑧有島北一線道路改良舗装 延長593m 幅員5.0m 23,630千円



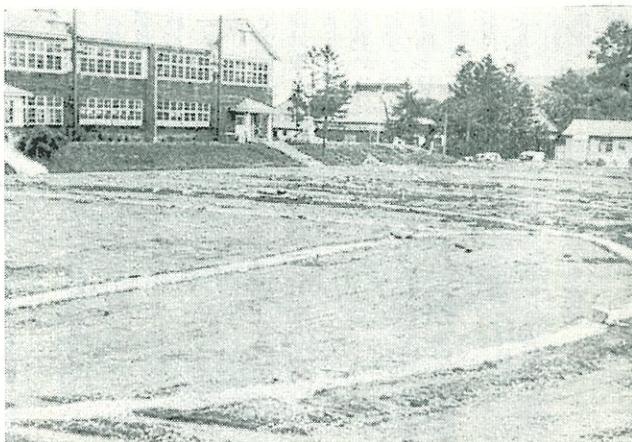
(7)



(5)



(8)



(6)

事業予算は 4億8千万円

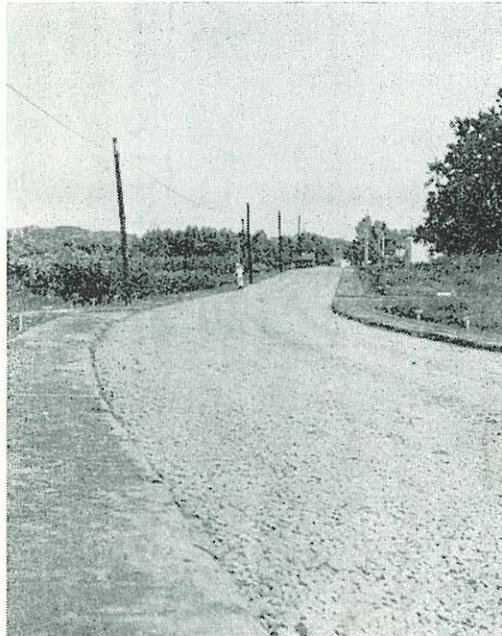
ことしも町のあちこちで、建設工事がさかんに進められています。

町民のみなさんに安全で住みよい日常生活を営んでいただくため、道路の改良や舗装、西富地区町民センターなどの建設事業が進められております。これらに投じられる事業予算は約4億8千万円となり工事も順調に進められております。

今月は、主な工事がどのように進められているかを写真で紹介します。



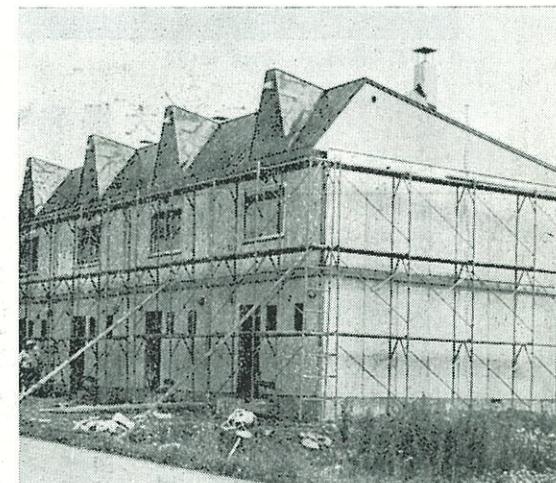
(3)



(1)



(2)



(4)



住みよい町づくりのために

地域農政特別対策事業費など

予算可決される

二〇二

今年も秋の収穫シーズンが
できました。

予算可決される

一般会計補正予算

と畜場業務管理委託料
五百八万四千円追加
管理費

に注意し、事故を起さないよう常に心がけましょう。

○日常の点検整備を完全にすること。

○休養を十分とり、無理な作業はしないこと。

○適切な服装で作業すること。

○子供を機械に近づけないようすること。

このほか、死亡事故の大半は、トラクターの転倒や転落が原因となつてるので、これを防ぐため安全フレームを装着することが重要です。

既存のトラクターに安全フレームを装着するときは融資の対象となりますし、補助事業で新しく導入するトラクターには、安全フレームも補助対象になっております。

また、町では今年から、四十馬力以上のトラクターを対象に、ニセコ農協が安全フレーム取付の助成した額の二分の一を補助して完全な農作業の推進を行つております。くわしくは、役場産業課、農協機械燃料部へお問い合わせ下さい。

11日	道議会農務委員会来町
12日	臨時町議会
12日	後志家畜共進会
12日	議会建設常任委員会及び議会 経済常任委員会
19日	寿大学運営委員会
22日	農業委員会總会
23日	スポーツ少年団總会
23日～24日	議会總務常任委員会
24日	道路工事入札
24日	婦人学級運営委員会
25日	寿大学
25日～27日	「勤労者いこいの村」誘致促 進ほか陳情のため町長上京
29日～31日	議会経済常任委員会 少年野球大会監督者会議 道路工事検定
30日	少年野球大会監督者会議
31日	道路工事検定

地域農政特別対策事業 推進される

この事業については、本年度の町の農業振興会議の席上においても説明されました。このたび事業が推進されることになりますので、あらましをお知らせします。

農用地管理事業は、「総合推進方策」の内容にそい、機の熟した集落から逐次、農地の流動化の方向や経営規模の拡大の方途的具体化を図るために計画を作成する事

式で地域の実情に即して採択できるよう配意されております。

町では、さきに道開発局を主体として実施した農村基盤総合計画の調査の結果がまとまっておりまのでこれら的内容を農業者の方

従来の「縦割り、物別行政」に對し、「なまの声」を反映した下からの積み上げ式による総合的な地域農政を展開し、とくに意欲的に農業に取り組む人たちの創意と工夫を活かし、農用地の確保との有効利用、農業生産の担い手育成という「人と土地」の両面から新しい農業、農村を育成確立しよ

新しい村づくりをする推進活動実施地域で農用地の流動化をも図ろうとする地域については、集落ごとの農家の話し合いを通じて、耕地の整備や機械施設の導入を希望する場合に、国の援助を受けられるのがつぎの整備事業です。

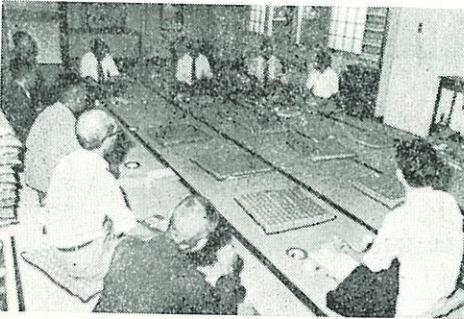
○ 団体営農規模未満のほ場整理、かん排、農道、農用地開発などの小見莫上也适当箇項審査委。

々と検討し、農地の流動化を伴いつゝ、その目的に応じて、土地改良総合整備事業、農業構造改善事業や農業団地育成対策事業など各種補助事業と合せて推進を図る計画です。



ニセコ地区農免農道の工事から

も胸やけがするようなら、なにか原因になる病気があると考えたほうがよいでしよう。



町政懇談会終る

八月一日から九月まで町政懇談会が開催されました。

氏のみなさんと「ひざ」を交えて、道路、社会福祉、農業関係等、広くみなさんから出された意見に対し、熱心に話し合いがされました。みなさんから出されました意見や要望を町政に反映させるべく今後検討してまいります。

また、要望の中に町だけでは解決できないものもありますので、それについて、関係機関へ要望するなどして、みなさんの期待にこころこころ思っております。

胸やけが長く
続くとき

か原因になる病気があると考えたほうがよいでしょう。

胸やけの続く病気としては、慢性胃炎、胃カイヨウ、十二指腸カイヨウなどが多いのですが、中年すぎの人の場合、胸やけが唯一の症状で、痛みなどほかの所見がみられない、ところがエックス線検査をしてみたら胃がんだったという例もあります。また、心臓病やストレスで胸やけを起すこともあります。胸やけぐらいと軽視せず、原因を調べてもらいうことが先決です。

今月の お知らせ

予防についてどんなことでも遠慮なくご相談下さい。

△消防署▽

注意しましょう。
△控えめなスピードで運転し、カーバスなどによる観光のため交通量がふえますが、これに伴い無理なスケジュールによる運転や解放感から、例年レジャー特有の交通事故が多くおきています。車を運転する方はもともと、一人ひとりが次のことに気をつけ、交通事故を起こさない、あわなくないようにしましよう。

交通事故多発の時期 一人ひとりが交通安全

火災予防査察を実施します

△消防組合消防署ニセコ支署では

九月一日から九月三十日まで、一般対象物の予防査察のため、家庭や事業所等の立入検査を行います。

戸籍の窓口
(52年7月末現在)
男………2,321人
女………2,485人
計………4,806人
世帯数…1,311世帯

7月21日から
8月20日まで

お誕生
おめでとう。

金子さゆり 俊一 (有島3)
松原なつみ 守 (里見)

おくやみ
申し上げます。

松谷善太郎 86才 (ニセコ)
大立目寿次郎 81才 (藤山)

もみ乾燥機の整備は
お早めに

昨年、もみ乾燥機設備を調査し
時間ごとに休憩し、疲れや眠気をとるようになります。
○出発前には車をよく点検し、運転中は信号機や道路標識(標示)

自動車運転免許証更新時講習会

とき 9月9日 午後6時
ところ ニセコ町公民館講堂

* 時間に遅れますと受講できませんので
注意して下さい。

善意に感謝

た結果はいぜんとして改善されない危険度の高いところが見つけられますので、昨秋注意をうけたところは早目に改善し、安心して使

ついても消防署ニセコ支署に遠慮なくご相談下さい。

△歩行者、とくに子ども、おとしよりには十分注意し、横断歩道では必ず一旦止るようにしましよう。

△酒を飲んでの運転は、どのような理由があつても絶対してはいけません。また、運転をする者には絶対に酒を飲まないようになります。

△シートベルトは、運転者はもちろんのこと、助手席や他の同乗者にも必ずつけるようにしましよう。

△無理な追越しは、絶対やめましょう。

△広報統計係▽

有珠山噴火災害義援金の募集について

大栗文夫 (有島団地)	三万円 全快祝
岩瀬勇 (本通四)	三万円 香典返し
大野道雄 (共栄)	二万円 全快祝
苗木即売会益金	一万円 香典返し

八月七日朝爆発を起し、有珠山噴火災害は広範囲の地域において、本町もその一部であります。被災地住民の被害と不安はいかばかりと感じております。

このたび、日本赤十字社北海道支部を中心となり災害義援金募集をすることに決定しましたので、本町日赤分屯もこの事業に参加することになりました。町民の皆さんへの暖い参画を希望し、より多くの義援金に深いご理解とご協力を願う次第であります。近く駐在員さんを通じ義援金を取りまとめますのでよろしくおねがい申し上げます。

期間八月十二日より九月十五日までとします。

△社会係▽

自動車運転免許証更新時講習会

とき 9月9日 午後6時
ところ ニセコ町公民館講堂

* 時間に遅れますと受講できませんので
注意して下さい。